

令和6年  
4月

# Change & Charge

熊本大学

紡ぐ、半導体産業の未来を  
挑む、デジタルの最先端へ

くまもとから世界へ  
半導体の未来を切り拓く

文理融合の学部連係組織

## 情報融合 学環

入学定員：60名

文理融合、実践的教育、  
学内連携、地域連携、  
大学間連携によるDX、  
数理・データサイエンス人材を  
育成します

### DS総合コース

コース配属人数（2年次から）：40名\*

人工知能、ビッグデータ分析、情報科学、統計学を含むデータサイエンスを総合的に学ぶことで、社会の幅広いDX課題に対応できる力を育成

### DS半導体コース

コース配属人数（2年次から）：20名\*

基礎となるデータサイエンスに加え、専門的な半導体の知識を学ぶことで、半導体を含む製造DX課題に対応できる力を育成

\*1年次は2コース共通の科目を受講し、  
2年次進級時にコース分けを行います。

工学部4学科横断の新組織

## 工学部 半導体デバイス 工学課程

入学定員：20名

半導体デバイスの製造過程に  
おける基盤的専門知識を備え、  
半導体デバイスの  
製造・評価・開発に携われる  
人材を育成します

半導体デバイスの設計・製造プロセス全体に対する俯瞰力に加えて、産業界の半導体人材育成ニーズを踏まえ、半導体研究開発に不可欠な基礎学問＝“工学リベラルアーツ”の修得を重視したカリキュラムを実施。さらに、地元半導体企業と連携して実務家教員を雇用し、OJT/PBL教育を積極的に取り入れた教育プログラムを提供

将来の道

データサイエンティスト

半導体関連エンジニア

※「情報融合学環」及び「工学部半導体デバイス工学課程」設置構想については、今後、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査を受ける予定です。構想は審査結果によって確定するものであり、変更の可能性があります。



熊本大学  
Kumamoto University



<https://www.kumamoto-u.ac.jp/>